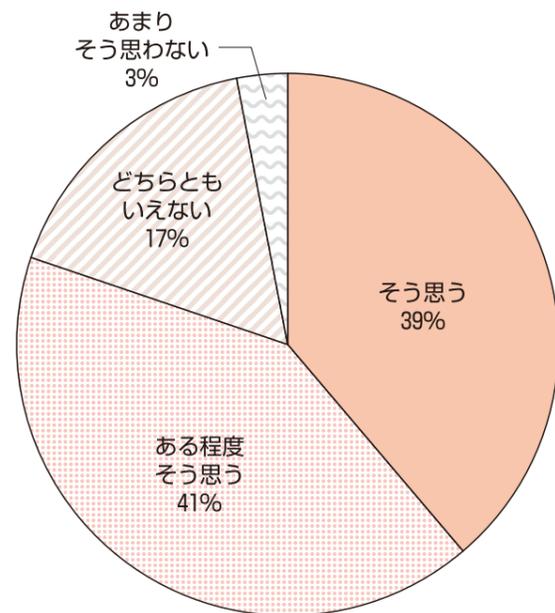


「かさねる」

世の中全般に家庭の教育力が低下していると思いますか

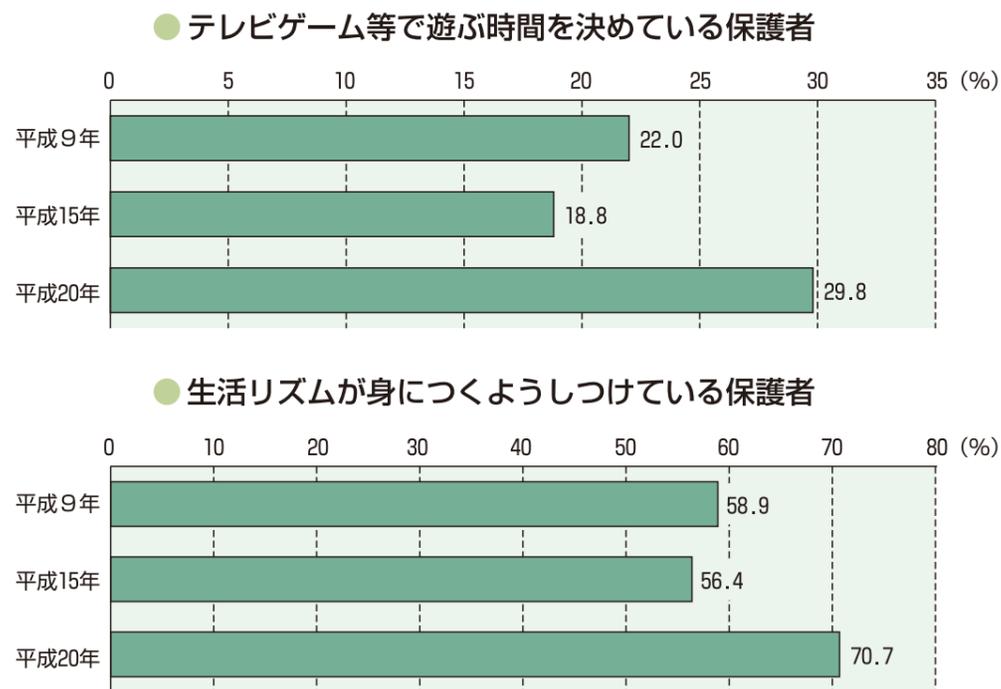
(対象：小中学生の保護者)



資料：文部科学省委託調査「家庭教育の活性化支援等に関する特別調査研究」(平成20年度)

保護者のしつけの増加

(対象：幼稚園児、保育園児、小学校1・2年生の保護者)



資料：ベネッセ教育研究開発センター「子育て生活基本調査報告書(幼児版)」(平成21年度)

※出典：家庭教育支援の推進に関する検討委員会「つながりが創る豊かな家庭教育」

エピソード

子どもたちが独立してからは、久子さん夫妻は二人で食事に出かけることが多くなりました。その日も、ゆったりとおそい夕食を楽しんでいました。

しばらくすると、まだ小さな子どもたちを連れた若い親たちが入ってきました。最初はおとなしく食べていた子どもたちも、だんだんと歩きまわったり、食器で遊んだり、いすに寝ころんだりしはじめました。でも、親たちには注意するようすはありません…。

その姿を見ていた久さんは、食事を楽しもうという気持ちも消えてしまったのでした。

次の日曜日、孫を連れてやってきた昌也さんと冬美さんに、久さんはさっそくこのことを話しました。

昌也：「おそい時間に子どもを付き合わせるのをおかしいと思うけど、何かの事情があったのかもしれないよ。生活のスタイルだって昔とはかわっているんだし。」

久子：「でも、子どもも疲れていてかわいそうだったわ。」

冬美：「みんなでいっしょの食事なら、子どもがよろこぶかと思っているんじゃないかしら。」

久子：「子どもには子ども

の生活のリズムがあるのよ…。それに、テーブルには熱いものもあつたんだし、やけどしたらどうするつもりなんでしょう。」





話しあいのポイント

● 久子さんと昌也さん、冬美さんのやりとりについてどう思いますか？

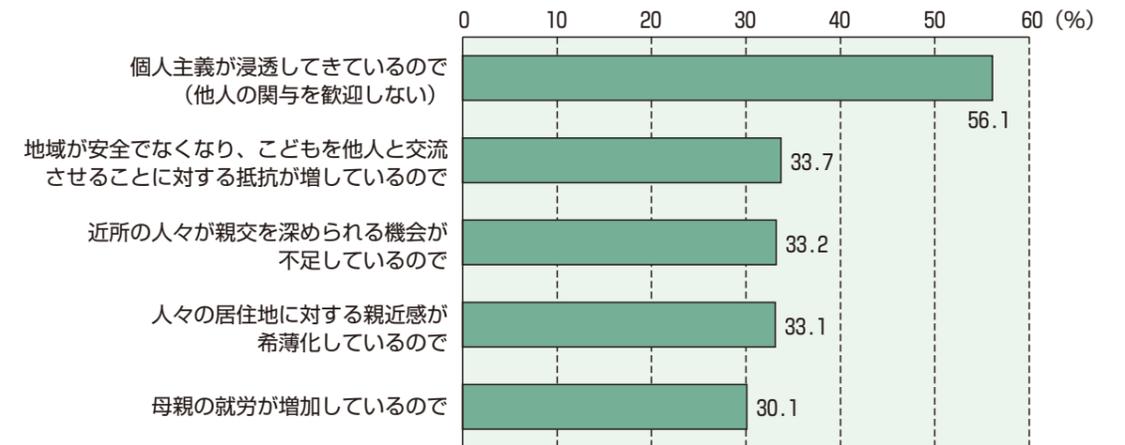
● あなたが子育てをしていたころ（子どもだったころ）と比べて、子育てや親について変わったと感じること、変わっていないと感じることはなんですか？

● 変わらないと感じるものを、若い世代にどう伝えればよいでしょうか？

参考資料

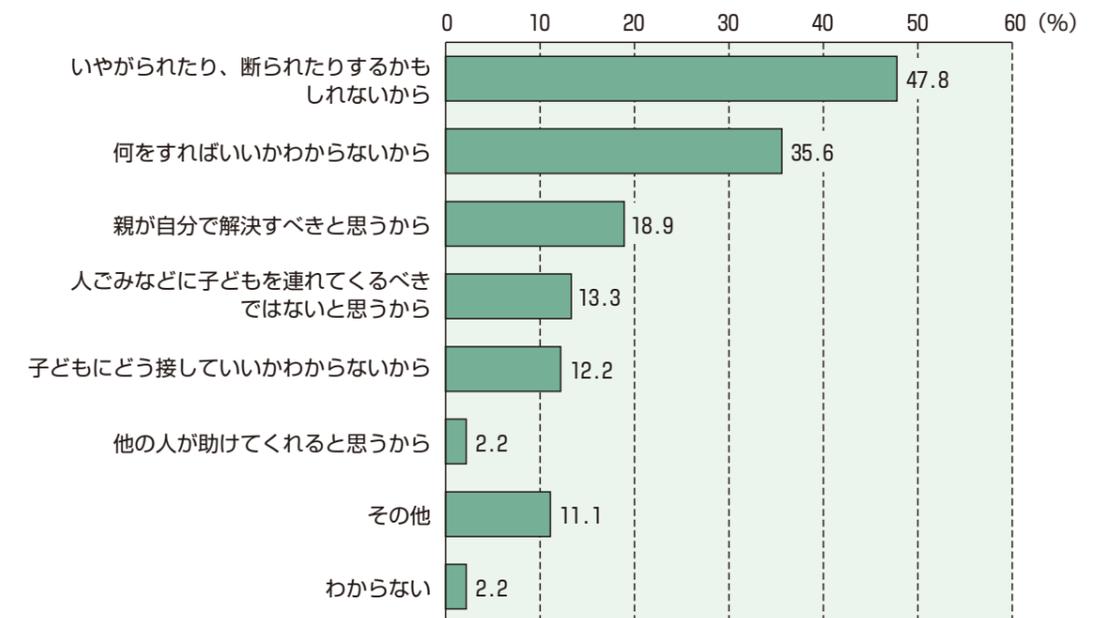
「地域の教育力」が以前に比べて低下していると考える理由 (対象：小中学生の保護者)

※ 「地域の教育力」が以前に比べて低下していると考える理由について
14項目の中から3つまで選択。グラフは上位5位項目の回答率



資料：文部科学省「地域の教育力に関する実態調査結果の概要」(平成18年)

公共の場での子ども連れの親への手助けや話しかけをしないと思う理由 (対象：20～79歳)



資料：内閣府「家族と地域における子育てに関する意識調査」(平成25年)